

2020年3月期第2四半期

決算説明資料

名古屋鉄道株式会社

2019年11月8日

連結損益計算書

() は増減率

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前年同期)
営業収益	316,128	295,630	20,498 (6.9)	不動産 +10,445 流通 +4,898 その他 +2,888 運送 +2,316 交通 +1,282 航空関連サービス +230 レジャーサービス +148
営業費用	287,026	271,027	15,999	商製品売上原価 +11,298
営業利益	29,101	24,603	4,498 (18.3)	不動産 +1,819 交通 +1,110 その他 +1,099 運送 +339 流通 +267 レジャーサービス +10 航空関連サービス △24
経常利益	30,631	25,572	5,059 (19.8)	営業外収益 +397 営業外費用 △163
特別利益	1,239	558	681	工事負担金等受入額 +318
特別損失	1,382	1,314	67	減損損失 +374 工事負担金等圧縮額 +294 整理損失引当金繰入額 △560
親会社株主に帰属する 四半期純利益	19,357	15,993	3,363 (21.0)	

◆主な増減要因 (対前年同期) ◆

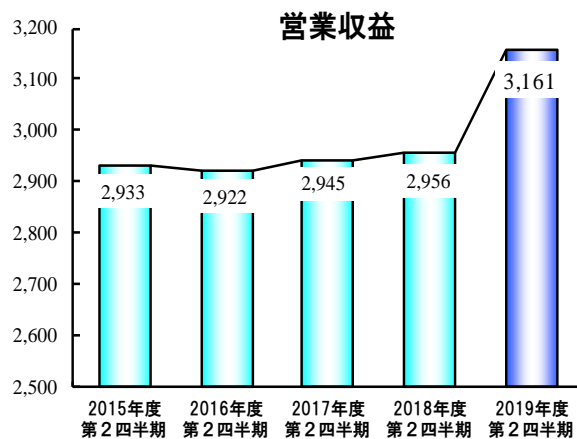
- 営業収益 : 【増収】 不動産事業や流通事業における増収が牽引。
- 営業利益 : 【増益】 不動産事業を中心とした増収により増益。
- 経常利益 : 【増益】 営業増益に加え、受取配当金の増加などにより営業外損益が改善。
- 親会社株主に帰属する
四半期純利益 : 【増益】 経常増益に加え、整理損失引当金繰入額の反動減などにより特別損益が改善。

《連結子会社数》 : 116社 (増加なし)
(減少 1社) 名鉄協商パーキングWEST (被合併)

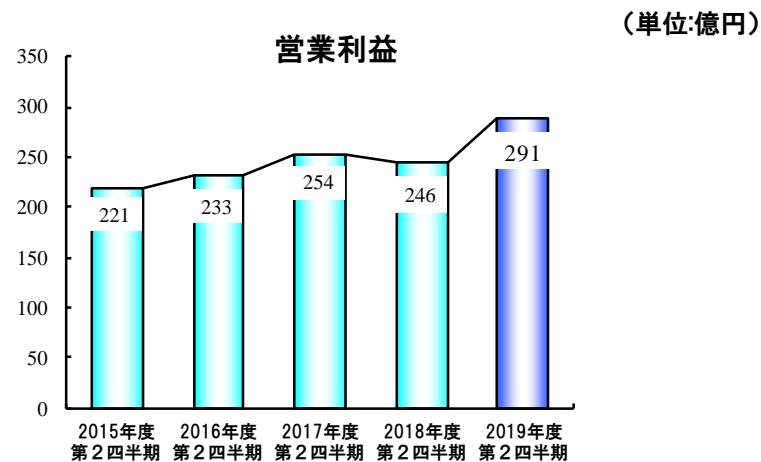
《持分法適用会社数》 : 15社 (増減なし)



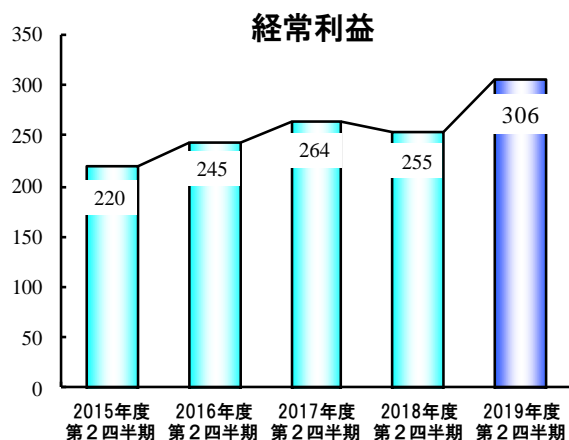
連結業績の推移



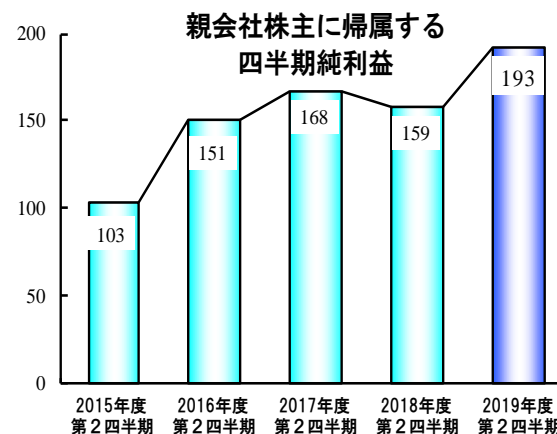
3期連続増収



2期ぶり増益



2期ぶり増益



2期ぶり増益



セグメント別営業成績

(単位:百万円、%)

営業収益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	85,580	84,298	1,282	1.5	鉄軌道事業における輸送人員の増加により増収
運送事業	70,237	67,921	2,316	3.4	トラック事業における運賃単価の上昇を主因に増収
不動産事業	49,042	38,596	10,445	27.1	分譲マンション販売の引渡戸数の増加に加え、賃貸事業における駐車場数の増加やテナントビル運営会社の連結子会社化などにより増収
レジャー・サービス事業	26,584	26,435	148	0.6	ホテル業における新規出店効果などにより増収
流通事業	72,485	67,586	4,898	7.2	輸入車販売や建設資材の取扱いの増加などにより増収
航空関連サービス事業	12,268	12,038	230	1.9	機内食事業での受注増加などにより増収
その他の事業	22,662	19,773	2,888	14.6	設備工事やシステム関連の受注増加などにより増収
調整額	△ 22,731	△ 21,020	△ 1,711	—	
合計	316,128	295,630	20,498	6.9	

営業利益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	14,925	13,814	1,110	8.0	鉄軌道事業における増収により増益
運送事業	3,855	3,515	339	9.7	人件費や減価償却費は増加したものの、増収や燃料費の減少により増益
不動産事業	6,366	4,546	1,819	40.0	増収による増益
レジャー・サービス事業	1,001	991	10	1.0	観光施設事業や旅行業における収支改善などにより増益
流通事業	600	332	267	80.4	増収による増益
航空関連サービス事業	1,187	1,211	△ 24	△ 2.0	航空整備事業における収支悪化
その他の事業	1,038	△ 60	1,099	—	増収による黒字化
調整額	127	250	△ 123	—	
合計	29,101	24,603	4,498	18.3	

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期	前期末	増減額	コメント
流動資産	198,784	182,665	16,119	有価証券、分譲土地建物の増加
固定資産	963,022	958,744	4,278	
有形固定資産	810,213	804,926	5,286	設備投資による増加
無形固定資産	10,316	10,779	△ 462	
投資その他の資産	142,492	143,038	△ 545	
資産合計	1,161,807	1,141,409	20,397	
流動負債	247,026	259,960	△ 12,933	支払手形及び買掛金の減少
固定負債	476,426	456,421	20,004	社債の増加
負債合計	723,453	716,381	7,071	
純資産合計	438,353	425,027	13,326	株主資本 +14,697 親会社株主に帰属する四半期純利益 +19,357 剰余金の配当 △5,398
負債純資産合計	1,161,807	1,141,409	20,397	
連結有利子負債合計	429,566	417,971	11,594	【参考】純有利子負債残高 395,727 (前期末比 +3,625)

個別業績

◆個別損益計算書◆

() は増減率 (単位: 百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前年同期)
営業収益	56,983	54,806	2,176 (4.0)	鉄軌道事業 +2,019 開発事業 +157
営業費用	43,160	42,327	832	電力料 +218
営業利益	13,823	12,479	1,343 (10.8)	
経常利益	18,961	17,283	1,677 (9.7)	営業外収益 +397 営業外費用 +63
四半期純利益	14,472	13,537	935 (6.9)	

◆名鉄 運輸成績◆

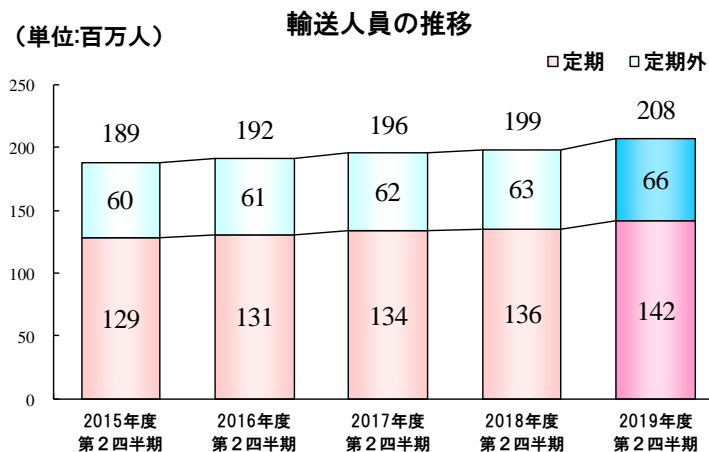
(単位: 百万円、%)

旅客収入	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	26,238	24,948	5.2
定期	20,973	20,190	3.9
計	47,211	45,138	4.6

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

(単位: 千人、%)

輸送人員	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	65,848	63,130	4.3
定期	142,255	136,498	4.2
計	208,103	199,628	4.2



2020年3月期 連結業績予想

※5月時点

() は増減率

() は増減率 (単位: 百万円、%)

	2019年度 今回予想	前回予想 (※)	増減	(対前回予想)	2018年度	増減	中期経営計画に おける2020年度 目標
営業収益	639,000	635,000	4,000 (0.6)	流通 +2,900 不動産 +1,000 交通 +500 その他 +200 レジャー・サービス △900	622,567	16,433 (2.6)	—
営業利益	50,000	48,000	2,000 (4.2)	交通 +1,500 不動産 +500 流通 +100 レジャー・サービス △100	49,455	545 (1.1)	50,000
経常利益	52,000	49,500	2,500 (5.1)		51,599	401 (0.8)	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	30,000	29,000	1,000 (3.4)		30,457	△457 (△1.5)	—
E B I T D A	91,400	89,400	2,000 (2.2)	※EBITDA: 営業利益+減価償却費	89,713	1,687 (1.9)	93,000
設備投資額	81,100	81,100	—		54,834	26,266 (47.9)	—
減価償却費	41,400	41,400	—		40,258	1,142 (2.8)	—
純有利子負債	400,000	400,000	—	※純有利子負債: 有利子負債-現金預金・短期有価証券	392,101	7,899 (2.0)	—

前回予想(5月10日)比では、第2四半期実績を踏まえ、営業収益は、流通事業や不動産事業の増収が牽引し、上振れを見込み、全体で増収を予想。営業利益は、交通事業や不動産事業を中心に全体で増益の見通し。また、経常利益、最終の当期純利益も前回予想を上回る見通し。



2020年3月期 個別業績予想

※5月時点 () は増減率

(単位：百万円、%)

	2019年度 今回予想	前回予想 (※)	増減	(対前回予想)	2018年度	増減
営業収益	112,000	110,700	1,300 (1.2)	鉄軌道事業 +1,400	109,815	2,184 (2.0)
営業利益	23,000	21,500	1,500 (7.0)		22,950	49 (0.2)
経常利益	27,700	25,300	2,400 (9.5)		27,815	△ 115 (△0.4)
当期純利益	18,300	17,500	800 (4.6)		21,530	△ 3,230 (△15.0)

◆ 1株当たり配当金 ◆

(単位：円)

	2020年3月期 (予想)	2019年3月期
配当金額	27.50	27.50

2019年3月期及び2020年3月期(予想)の配当金には、特別配当2円50銭が含まれております。

前回予想(5月10日)比では、営業収益は、鉄軌道事業における増収により、全体で増収の見通し。営業利益は、増収による増益を見込むほか、経常利益、当期純利益も増益となる見通し。





業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

